

ブレーキのエア抜き

アドバイス

- ブレーキフルード補充時に、ごみや水を混入させないこと。
 - 化学変化を防止するため、銘柄の異なるブレーキフルードを使用しないこと。
 - ブレーキフルードは、Honda純正ウルトラブレーキフルードDOT3またはDOT4を使用すること。
 - ブレーキフルードは塗装面を傷めるため、部品類に付着させないこと。付着した場合はすぐに水で洗い流すこと。
 - 抜取ったブレーキフルードは再使用しないこと。
1. リザーバタンク (A) からストレーナを外し、タンクからフルードおよび沈殿物を吸取る。
 2. リザーバタンクにストレーナを取付け、マスタシリンダリザーバタンクのMAX (上限) 線 (B) までブレーキフルードを補充する。
-
3. ブレーキフルードのエア抜きはフロント右側から行う。

